

共通テーマ 「豊かな言語活動を通じた、小中連携の授業のあり方～英語による発信力の強化を目指して～」

拠点校Ⅰ

(会津若松市立第五中学校)



実践の具体的な内容

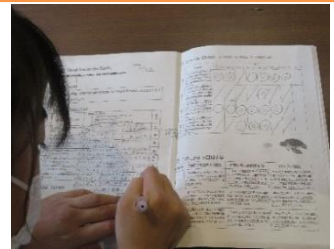
- 小中連携したCAN-DOリストの作成と授業の振り返りでの活用
- Small Talkやイメージマップ等を用いた継続した表現活動と発信力の強化(GTEC Coreの実施に向けた対策)
- 統合的な活動における習熟度別学習の実施

取組による成果

- CAN-DOリストを小中で共有することにより、互いの現状や授業の実際の把握において大いに役立った。
- 相手意識をもってSmall Talk等を継続して行うことにより、話すことに対する意欲が高まった。また、GTEC Coreの各領域にも良い結果として表れた。
- 複数の教師で授業を行うことにより、きめ細やかな個別的な指導をすることができた。

拠点校Ⅱ

(会津若松市立城南小学校)



実践の具体的な内容

- 小中連携したCAN-DOリストの作成と活用
- 「聞く」活動の充実
- パフォーマンステストコンテンツの活用(生活化)

取組による成果

- CAN-DOリストがあることで、学習内容を見通すことができ、言語活動の充実を図るための拠りどころにすることができた。(教師)
- CAN-DOリストがあることで、授業でできるようになったことを積み重ね、変容と成長を実感することができた。(児童)
- 児童個々に対応した学習を組み立てることで、「聞く」「やり取りする」時間を確保できた。

共通テーマ 「豊かな言語活動を通じた、小中連携の授業のあり方～英語による発信力の強化を目指して～」

協力校

(会津若松市立門田小学校)

実践の具体的な内容

取組による成果

- 小中連携したCAN-DOリストの作成と活用
- 「聞く」活動の充実
- パフォーマンステストコンテンツの活用

- CAN-DOリストがあることで、学習内容を見直し、指導計画作成の拠りどころにすることができた。(教師)
- CAN-DOリストがあることで、学習内容を見直し、自分ができるようになったことを実感しながら学習することができた。(児童)
- ICTを活用し、児童が自分の学びをふり返ったり、自分に合った内容を選んで練習したりすることができ、「聞くこと」「話すこと」の力が身に付いてきた。

